

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

事業報告書

公益社団法人日本将棋連盟
会長 佐藤康光

平成29年度 公益社団法人日本将棋連盟 事業報告書

〔自 平成29年4月1日 ～ 至 平成30年3月31日〕

【定款抜粋（公益社団法人日本将棋連盟）】

第4条 本連盟は、前条の目的を達成するため、下記の事業を行う。

- (1) 棋戦を主催し対局棋譜の提供及び棋戦の解説講評等を行い、将棋の普及啓発を推進する
- (2) 機関誌の定期発行・棋書の随時刊行により、将棋の普及発展を図る
- (3) 全国各地で講習会、大会を開催するとともに、支部等を設置して広域的に事業を展開する
- (4) 国際的な対局の開催や国際大会の支援を通じて、将棋文化を世界に発信する
- (5) セミナー・育成等の修練の場として将棋会館を設立し、一般への施設貸与にも供することにより広く棋道の発展を図る
- (6) 専門棋士を全国各地及び海外へ派遣し、将棋の拡大発展を図る
- (7) 各文化団体と連携を図り、日本固有の文化を継承発展させる活動に寄与する
- (8) 学校教育の場において将棋の普及啓発が図られるための活動を推進する
- (9) アマチュア段級位制度を通じて、将棋の普及啓発を図るため免状、認定状等を発行、交付する
- (10) その他本連盟の目的を達成するため必要な事業

定款第4条（1）項に関する事業報告

1. 竜王戦（第30期 読売新聞社）

- （1）竜王保持者以外の現役棋士と女流棋士4名・奨励会三段1名・アマチュア5名の計173名が、1～6組に分かれてトーナメント戦（ランキング戦）を行った。
- （2）ランキング戦通過者11名による決勝トーナメントを行い、羽生善治棋聖が挑戦者となる。
- （3）渡辺明竜王と挑戦者羽生善治との間で七番勝負を行い、4勝1敗で羽生善治が竜王を奪取した。

<10月～12月>

2. 名人戦（第75期 毎日新聞社・朝日新聞社）

- （1）A級・B級1組・B級2組・C級1組・C級2組の各クラスの順位戦に134名が参加し稲葉陽八段がA級の最高成績者となる。
- （2）佐藤天彦名人と挑戦者稲葉陽との間で七番勝負を行い、4勝2敗で佐藤天彦が名人を防衛した。

<4月～6月>

3. 王位戦（第58期 新聞三社連合<北海道・中日・西日本・神戸・東京・徳島各新聞>）

- （1）シード者以外の現役棋士と女流棋士2名の計159名が参加して、トーナメント形式による予選を行った。
- （2）シード者4名、予選通過者8名の計12名を紅白2組に分けてそれぞれ総当たりのリーグ戦を行い、菅井竜也七段が最高成績者となる。
- （3）羽生善治王位と挑戦者菅井竜也との間で七番勝負を行い、4勝1敗で菅井竜也が王位を奪取した。

<7月～9月>

4. 王座戦（第65期 日本経済新聞社）

- （1）本戦シード者以外の現役棋士と女流棋士4名の計160名が、トーナメント形式による一次予選・二次予選を行った。
- （2）本戦シード者6名と予選通過者10名の計16名による本戦トーナメント戦を行い、中村太地六段が挑戦者となる。
- （3）羽生善治王座と挑戦者中村太地との間で五番勝負を行い、3勝1敗で中村太地が王座を奪取した。

<9月～10月>

5. 棋王戦（第43期 共同通信社）

- （1）シード者以外の現役棋士と女流棋士1名・アマチュア1名の計140名が、トーナメント形式による予選を行った。
- （2）シード者25名と予選通過者8名の計33名による本戦トーナメントを行い、永瀬拓矢七段が挑戦者となる。
- （3）渡辺明棋王と挑戦者永瀬拓矢との間で五番勝負を行い、3勝2敗で渡辺明が棋王を防衛した。

<2月～3月>

6. 王将戦（第67期 スポーツニッポン新聞社・毎日新聞社）

- （1）シード者以外の現役棋士（158名）が、トーナメント形式による一次予選・二次予選を行った。
- （2）シード者4名、予選通過者3名の計7名で総当たりのリーグ戦を行い、豊島将之八段が最高成績者となる。

(3) 久保利明王将と挑戦者豊島将之との間で七番勝負を行い、4勝2敗で久保利明が王将を防衛した。

<1月～3月>

7. 棋聖戦 (第88期 産経新聞社)

(1) シード者以外の現役棋士と女流棋士2名の計156名が、トーナメント形式による一次予選・二次予選を行った。

(2) シード者7名、予選通過者9名の計16名による決勝トーナメントを行い、斎藤慎太郎七段が挑戦者となる。

(3) 羽生善治棋聖と挑戦者斎藤慎太郎との間で五番勝負を行い、3勝1敗で羽生善治が棋聖を防衛した。

<6月～7月>

8. 叡王戦 (第3期 ドワンゴ)

(1) シード者以外の現役棋士と女流棋士1名、アマチュア1名の計161名がトーナメント形式による段位別予選を行った。

(2) シード者1名、予選通過者15名の計16名による本戦トーナメントを行い、金井恒太六段と高見泰地六段による七番勝負を平成30年4月より行う。なお、予選特選局と本戦はニコニコ動画において生中継を行った。

<4月～6月>

9. 朝日杯将棋オープン戦 (第11回 朝日新聞社)

(1) シード者以外の現役棋士と女流棋士3名、アマチュア10名の計165名が、トーナメント形式による一次予選・二次予選を行った。

(2) シード者8名と予選通過者8名の計16名による本戦トーナメントを行い、決勝は藤井聡太五段が広瀬章人八段を破って優勝した。なお、準決勝・決勝は公開対局をし、CS朝日の生放送でTV中継、ライブでネット配信を行った。

<2月>

10. 銀河戦 (第25期 株式会社囲碁将棋チャンネル)

(1) シード者以外の現役棋士(125名)が、予選を行った。

(2) シード者37名と予選通過者、女流2名、アマチュア4名の計96名をA～Hの8組に分け、勝ち抜き戦を行った。

(3) 各組の最終勝ち上がり者と最多連勝者の計16名により、決勝トーナメントを行い、決勝は、久保利明王将が羽生善治三冠を破って優勝した。

<決勝放映は9月>

11. NHK杯将棋トーナメント (第67回 日本放送協会)

(1) シード者以外の現役棋士計132名が、トーナメント形式による予選を行った。

(2) シード者32名(女流棋士1名を含む)と予選通過者18名による計50名で本戦トーナメントを行い、決勝は山崎隆之八段が稲葉陽八段を破って優勝した。

<決勝放映は3月>

12. 将棋日本シリーズ (第38回 各地方新聞社、協賛：日本たばこ産業株式会社)

(1) 選抜棋士12名でトーナメントを行い、決勝は山崎隆之八段が豊島将之 JT 杯覇者を破って優勝した。全11対局を全国の都市で行い、無料で一般に公開した。併せてこども大会も全会場で行った。

<決勝は11月>

13. 新人王戦（第48期 しんぶん赤旗）
（1）26歳以下（10月1日現在）・六段以下（タイトル戦経験者は除く）の若手棋士と女流棋士4名・選抜奨励会三段15名・アマチュア1名の計40名によるトーナメントを行った。
（2）決勝三番勝負は、増田康宏四段が佐々木大地四段を2勝0敗で破って優勝した。
＜10月＞
14. 加古川清流戦（第7期 加古川市、公益財団法人加古川市ウェルネス協会）
（1）四段の棋士17名と選抜奨励会三段18名・女流棋士2名・アマチュア3名でトーナメント戦を行った。
（2）決勝三番勝負は、西田拓也四段が井出隼平四段を2勝1敗で破って優勝した。
決勝は加古川市内で行った。
＜決勝は10月＞
15. 上州YAMADAチャレンジ杯（第2回 ヤマダ電機）
（1）五段以下でプロ入り15年以下の棋士とアマチュア選抜1名の計39名によるトーナメントを行った。
（2）決勝は三枚堂達也五段が高見泰地五段を破って優勝した。なお、準決勝・決勝はヤマダ電機「LABI1 高崎」にて公開対局を行った。
16. マイナビ女子オープン（第11期 株式会社マイナビ）
（1）シード者以外の現役女流棋士とチャレンジマッチを勝ち上がった女流棋士とアマチュア9名と女性奨励会員1名の計51名が、トーナメント形式の予選を行った。
（2）シード者4名と予選通過者12名の計16名で本戦トーナメントを行い、西山朋佳三段が挑戦者となる。
（3）加藤桃子女王と挑戦者西山朋佳との間で平成30年4月より五番勝負を行う。
＜4～6月＞
17. リコー杯女流王座戦（第7期 株式会社リコー、特別協力：日本経済新聞社）
（1）シード者以外の女流棋士51名・女性奨励会員2名、予選を勝ち上がったアマチュア6名と海外招待者1名が参加して、トーナメント形式による一次予選・二次予選を行った。
（2）シード者と予選通過者の計16名による本戦トーナメントを行い、加藤桃子女王が挑戦者となる。
（3）里見香奈女流王座と加藤桃子との間で五番勝負を行い、3勝2敗で里見香奈が女流王座を防衛した。
＜10～12月＞
18. 岡田美術館杯女流名人戦（第44期 報知新聞社、
協賛：株式会社ユニバーサルエンターテインメント）
（1）シード者以外の現役女流棋士（49名）が、トーナメント形式の予選を行った。
（2）シード者6名、予選通過者4名の計10名で総当りのリーグを行い、伊藤沙恵女流二段が最高成績者となる。
（3）里見香奈女流名人と挑戦者伊藤沙恵との間で五番勝負を行い、3勝0敗で里見香奈が女流名人を防衛した。
＜1月～2月＞
19. 女流王位戦（第28期 新聞三社連合
＜北海道・中日・西日本・神戸・東京・徳島各新聞＞）
（1）シード者以外の現役女流棋士（48名）が、トーナメント形式の予選を行った。
（2）シード者6名、予選通過者6名の計12名で紅白2組に分けてそれぞれ総当たりのリーグ戦を行い、伊藤沙恵女流二段が最高成績者となる。

(3) 里見香奈女流王位と挑戦者伊藤沙恵との間で五番勝負を行い、3勝2敗で里見香奈が女流王位を防衛した。

<4月～6月>

20. 霧島酒造杯女流王将戦(第39期 株式会社囲碁将棋チャンネル、協賛:霧島酒造株式会社)

(1) シード者以外の現役女流棋士とアマチュア5名の計57名が、トーナメント形式の予選を行った。

(2) シード者4名と予選通過者12名による本戦トーナメントを行い、伊藤沙恵女流二段が挑戦者となる。

(3) 里見香奈女流王将と挑戦者伊藤沙恵との間で三番勝負を行い、2勝0敗で里見香奈が女流王将を防衛した。

<10月>

21. 大山名人杯倉敷藤花戦(第25期 倉敷市・倉敷市文化振興財団・山陽新聞社)

(1) 倉敷藤花以外の現役女流棋士(58名)とアマチュア2名が、トーナメントを行い、伊藤沙恵女流二段が挑戦者となる。

(2) 里見香奈倉敷藤花と挑戦者伊藤沙恵との間で三番勝負を行い、2勝0敗で里見香奈が倉敷藤花を防衛した。なお、三番勝負第2局は一般に公開して行った。

<11月>

22. 女子将棋YAMADAチャレンジ杯(第3回 ヤマダ電機)

(1) 女流選抜27名とアマチュア選抜1名の計28名によるトーナメントを行った。

(2) 準決勝・決勝はヤマダ電機「LABI1 高崎」にて公開対局を行い、決勝は石本さくら女流初段が鈴木環那女流二段を破って優勝した。

<11月>

定款 第4条(2)項に関する事業報告

1. 月刊「将棋世界」

A5判、244頁、付録1冊、定価800円、毎月3日発売

販売:株式会社マイナビ出版

2. 「平成29年版将棋年鑑」

B5判、650頁、定価(本体4,600円+税)、8月1日発売、直販品

3. 書籍

イ、「将棋戦型別名局集5—中飛車名局集—」鈴木大介解説

A5判、440頁、定価(本体2,800円+税)

ロ、「将棋戦型別名局集6—横歩取り名局集—」中原誠監修

A5判、432頁、定価(本体2,800円+税)

ハ、「大山VS米長全局集」大山康晴、米長邦雄著

A5判、440頁、定価(本体2,800円+税)

ニ、「天才棋士降臨・藤井聡太」書籍編集部編

46判、192頁、定価(本体1,380円+税)

ホ、「将棋戦型別名局集7—対振り飛車名局集—」将棋世界編

A5判、432頁、定価(本体2,800円+税)

ヘ、「中原VS米長全局集」中原誠、米長邦雄著

A5判、424頁、定価(本体2,800円+税)

ト、「完全版自然流詰将棋」中原誠著

文庫版、416頁、定価（本体1,340円+税）
 チ、「将棋ビギナーズガイド1 入門編」羽生善治著
 A5判、128頁、定価（本体780円+税）
 リ、「将棋ビギナーズガイド2 基本編」羽生善治著
 A5判、128頁、定価（本体850円+税）
 ス、「将棋ビギナーズガイド3 上達編」羽生善治著
 A5判、128頁、定価（本体850円+税）
 ル、「将棋が強くなる実践1手詰」柳田明著
 全書判、240頁、定価（本体1,240円+税）
 フ、「永世七冠羽生善治のすべて」将棋世界編
 B5判、320頁、定価（本体2,000円+税）
 ワ、「全問実践型！3手5手詰トレーニング」北浜健介著
 文庫版、416頁、定価（本体1,340円+税）
 カ、「大山VS中原全局集」大山康晴、中原誠著
 A5判、393頁、定価（本体2,800円+税）
 以上、将棋普及を目的とした出版物を刊行した。

定款 第4条（1）項、（4）項、（6）項に関する普及事業報告

1. 平成29年度社会福祉活動支援報告①

支援対象大会名 第30回全国障害者将棋大会
 実施時期 平成29年10月8日
 会場 東京都北区「北とびあ」
 出場資格 障害をお持ちの方で将棋が指せること
 主催 全国障害者将棋大会（代表：栢沼明）
 後援 東京都社会福祉協議会、朝日新聞東京厚生文化事業団、日本将棋連盟他
 支援内容 賞品（扇子）寄贈・後援名義使用

2. 平成29年度社会福祉活動支援報告②

支援対象大会名 第41回全国盲人将棋大会
 実施時期 平成29年11月18・19日
 会場 西陣織会館（京都市）
 出場資格 日本盲人会連合組織団体の会員であること
 審判長 東和男八段
 主催 社会福祉法人日本盲人会連合
 後援 厚生労働省・日本放送協会・日本将棋連盟
 支援内容 免状寄贈・後援名義使用・審判長／運営要員人選補佐

3. 日本文化紹介事業「海外棋士派遣事業」

派遣先 ウクライナ
 日程 平成29年7月29日～8月8日
 派遣者 大野八一雄七段
 内容 ウクライナ・キエフにある「コンGRESセンター」において8月3日～6日に開催された「ヨーロッパ選手権2017」に派遣。
 108名の参加者を集めた本選手権において競技審判、指導対局、大盤解説を務めた。

4. 日中友好文化交流事業「海外棋士派遣事業」

事業名 第2回日中友好青少年将棋大会

日 程 平成 29 年 8 月 16 日～17 日
 会 場 中国銀川市「少年宮」
 派遣者 青野照市九段・八代弥六段
 内 容 中国、香港、台湾、日本を対象地域として、小学生から大学生までの青少年の将棋大会を開催。あわせて派遣棋士による指導対局、講習などを行った。
 主 催 寧夏銀川市青少年宮、寧夏劉明棋牌俱樂部
 共 催 公益社団法人日本将棋連盟、寧夏象棋協會
 協 賛 株式会社杏林堂薬局

定款 第 4 条 (3) 項、(6) 項、(8) 項に関する普及開発事業報告

以下の各種事業を行った

1. 親子ふれあい将棋大会 7 月 15 日 更生保護会館
2. 将棋指導員審査 3 月 25 日 福岡
4 月 2 日 愛知・北海道・宮城・大阪・東京
3. 名人戦第 3 局全国棋士派遣 5 月 2 日～4 日 47 地区における大盤解説会
4. 第 49 期女流アマ名人戦 9 月 23 日 滝の湯ホテル (山形県天童市)
5. 文部科学大臣杯
第 13 回小中学校将棋団体戦 8 月 8 日 産経ビル
産経新聞社・文部科学省・文化庁・NHK・JKA・ヒューリック (株)
JKA より平成 29 年度公益事業振興補助事業補助金として 4,382,000 円
6. 第 43 回「将棋の日」 11 月 4・5 日 札幌市民ホール (北海道札幌市)
7. 学校へ将棋指導者派遣事業 4 月～3 月
8. オリンピック・パラリンピック教育推進校に対する将棋を用いた「日本の伝統的な礼儀・作法やおもてなしの学習」授業の提案活動。
9. 第 7 回国際将棋フォーラム 10 月 28・29 日 北九州国際会議場 (北九州市)

定款 第 4 条 (3) 項、(6) 項、(10) 項に関する事業報告

1. 将棋道場事業
将棋会館(東京)、関西将棋会館(大阪)、新宿将棋センターにて将棋道場を開設した。
入場者同士の対局による棋力認定や、専門棋士による指導対局を行った。
2. 北海道将棋道場事業
北海道将棋会館(札幌市)にて将棋道場を開設した。
北海道支部連合会へ運営を依頼し、入場者同士の対局による棋力認定や、専門棋士による指導対局を行った。

定款 第 4 条 (5) 項に関する事業報告

1. 東京将棋会館 教室講習 以下の各種教室・イベントを行った。
 - ◇ラクラク基礎から講座 毎週 火曜日 月 4 回 初心者
 - ◇遊々将棋塾 毎週 第 1・3 土曜日 初心者から有段者
 - ◇子供将棋スクール 毎週 日曜日 月 4 回 小学生
 - 毎月 第 1・3 水曜日 小学生
 - ◇レディースセミナー 毎月 第 2・4 土曜日 初心者から有段者の女性

- ◇ビギナーズセミナー 毎週 月・木曜日 入門・初心者・級位者
- ◇ガチンコ子供将棋教室 毎週 土曜日 月4回 小学生
- ◇パワーアップ将棋セミナー 毎月 第1・3日曜日 小学生から大学生
- ◇師範棋士・女流棋士スーパーサロンを実施
- ◇タイトル戦・主要対局の大盤解説会を実施
- ◇夏休み（7～8月）子供大会を実施
- ◇年末年始の将棋大会は休止した

2. 関西将棋会館 教室講習 以下の各種教室・イベントを行った。

- ◇日曜こども将棋スクール 毎週日曜日／月4回／級位者／小・中学生
- ◇土曜こども将棋スクール 毎週土曜日／月4回／初級・中級・上級／小・中学生
- ◇ビギナーズセミナー 毎週土曜日／月4回／初心者／一般
- ◇レディースセミナー 毎週月曜日／月4回／入門（偶数月）・初級・中級／女性
- ◇タイトル戦・主要対局の大盤解説会の実施
- ◇夏休み（7～8月）春休み（3～4月）子供大会の実施
- ◇年末年始 将棋大会の実施
- ◇専門棋士対局の観戦（不定期）は実施しなかった

3. 東・西将棋会館利用事業 将棋ファンのニーズに併せ以下の貸し出しを行った。

◇会場の貸し出し 随時

- 東京将棋会館 2階 研修室(50平米)
- 4階 特別対局室(18畳)・高雄(12畳)・雲鶴(12畳)・棋峰(12畳)
- 飛燕(10畳)・銀沙(10畳)・桂(14畳)
- 5階 香雲(12畳)
- 関西将棋会館 4階 水無瀬(14畳)・錦旗(14畳)・多目的ルーム(100平米)
- 5階 御下段(18畳)・御入側(9畳)・芙蓉(10畳)

北海道将棋会館

◇棋具備品の貸し出し 随時

定款 第4条（6）項、（10）頁に関する事業報告

1. 新宿将棋センター 以下の各種教室・イベントを行った。

- ◇レディースセミナー 毎月第1、3土曜日 女性
- ◇木曜スクール 毎月第2、4木曜日 50歳以上
- ◇金曜ナイタースクール 毎月第2、4金曜日 初心者から有段者
- ◇専門棋士による指導対局
- ◇夏休み（7～8月）、冬休み（12月）春休み（3～4月）に子供大会を実施

2. 子供将棋スクール・分校

- ◇子供将棋スクール町田校 毎週日曜日（第5を除く）小学生以下
- ◇子供将棋スクール新宿校 毎週日曜日（第5を除く）小学生以下
- ◇子供将棋スクール川口校 毎月第2、4日曜日 小学生以下
- ◇子供将棋スクール横浜校 毎月第2、4日曜日 小学生以下

3. 子供将棋スクール・提携校

- ◇栄光キッズカレッジ自由が丘校 毎週 土曜日 月4回 小学生
- ◇栄光キッズカレッジ南柏校 毎週 土曜日 月4回 小学生

4. ヤマダこども将棋教室

- ・全国（札幌～那覇）ヤマダ電機58店舗で開催した。
- ・専門棋士および将棋指導員、支部役員・会員、指導員補佐を講師として派遣した。
対象は中学生以下、初心～5級

定款 第4条（8）項に関する事業報告

1. 将棋関連商品事業報告

- ◇ 将棋盤：高級品・普及品を販売した。
- ◇ 将棋駒：高級品・普及品を販売した。
- ◇ 扇子：名人戦記念 4月発売 / 名人位 8月発売 / 竜王位 3月発売
以上の扇子を販売した。
タイトル保持者・棋士・女流棋士 以上の扇子を販売した。
- ◇ カレンダー・将棋手帳 11月から販売した。
- ◇ 将棋関連書籍・雑誌を販売した。
- ◇ 他グッズ（置き駒、将棋タオル、大盤セットなど）を販売した。

定款 第4条（9）項に関する事業報告

1. 将棋免状認定、以下を行った。

- ◇ 専門棋士（プロ棋士）指導による棋力認定
- ◇ 公認将棋指導員による棋力認定
- ◇ 専門誌紙上検定による棋力認定
- ◇ 連盟直営道場による棋力認定
- ◇ 免状を取得できる大会で規定の成績を収めた者への棋力認定
- ◇ 新聞・雑誌の紙上検定による棋力認定
- ◇ インターネットによる棋力認定
- ◇ テレビによる棋力認定
- ◇ 記念認定
- ◇ 将棋会館道場認定
- ◇ 新宿将棋センター認定
- ◇ 支部会員認定

定款 第4条（10）項に関する事業報告

1. 広報活動

- ◇ 各報道関係者・出版機関に将棋文化の宣伝を行った。
- ◇ 会員・棋戦・イベント等の将棋に関する情報を発信した。
- ◇ 全国各地の公共機関・施設や企業より依頼された将棋イベントや講演等の協力をした。
- ◇ テレビ・ラジオ番組・映画・WEB（将棋関係）へ資料を提供し、専門棋士を派遣したり制作の協力した。
- ◇ 新聞・雑誌・WEBからの取材等の協力をした。
- ◇ 他社の書籍編集の協力やゲームの商品化に協力した。
- ◇ 小中高大学生や一般の方々に対局観戦をはじめ、会館の案内をした。

- ◇ 将棋対局における棋譜・記録等、資料整備を行った。
- ◇ ホームページ上より将棋の情報を一般の方々に公開した。
- ◇ 対局を写真撮影しマスコミに貸出を行った。

2. 電子メディア事業

- ◇ インターネットホームページ <http://www.shogi.or.jp/>にて将棋情報・イベント告知を配信し、国内・海外への普及振興を努めた。
- ◇ インターネット、モバイルでの棋戦中継事業を策定、実施した。
- ◇ インターネットで無料対局サイト「将棋倶楽部24」を運営した。
- ◇ インターネット動画「ニコニコ生放送」を活用してタイトル戦の動画配信、動画解説会を行った。
- ◇ インターネット動画「ニコニコ生放送」にて「電王戦」を行った。
- ◇ インターネットテレビ局「Abema TV」を活用して動画配信、動画解説会を行った。
- ◇ インターネットテレビ局「Abema TV」を活用して非公式対局、配信を行った。
- ◇ 社内ネットワークの再整備中。
- ◇ PC 資産管理の整備中。
- ◇ PC、デジタル機器の資産管理の整備中。

3. 普及推進事業

- ◇将棋文化振興支援団体（地方自治体代表者）を集めての交流会を行った。
開催日：8月5日
- ◇将棋文化検定は休止した。

理事会・社員総会等に関する事項

	開催年月日	議事事項
常務会	2017年4月3日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年4月12日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年4月17日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年4月24日	業務の管理、運営に関して
月例報告会（東西合同）	2017年4月24日	正会員への報告及び質疑応答
常務会	2017年5月8日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年5月12日	業務の管理、運営に関して
理事会	2017年5月12日	議案 第1号 平成28・29年度収支予算書承認の件 第2号 平成28年度決算書類承認の件 第3号 平成28年度事業報告承認の件 第4号 第68回通常総会開催の件 第5号 役員予定者承認の件 第6号 対局規定変更承認の件 報告
常務会	2017年5月18日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年5月24日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年5月29日	業務の管理、運営に関して
第68回通常総会	2017年5月29日	第1号議案 平成28年度事業報告書承認の件 第2号議案 平成28年度決算書類承認の件 第3号議案 対局規定変更の件 第4号～18号議案 理事選任の件 第19号～20号議案 監事選任の件
理事会	2017年5月29日	議案 第1号 代表理事（会長）選定の件 第2号 業務執行理事（専務理事、常務理事）選定の件 第3号 大内隆美 総務アドバイザーの件 報告
常務会	2017年6月5日	業務の管理、運営に関して
決議の省略による臨時理事会	2017年6月7日	議案 第1号 会館建設特定資産 開設承認の件
常務会	2017年6月12日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年6月20日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年6月26日	業務の管理、運営に関して
月例報告会（東京）	2017年6月26日	正会員への報告及び質疑応答

月例報告会（関西）	2017年6月28日	正会員への報告及び質疑応答
常務会	2017年7月3日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年7月10日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年7月18日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年7月26日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年7月31日	業務の管理、運営に関して
月例報告会（東京）	2017年7月26日	正会員への報告及び質疑応答
月例報告会（関西）	2017年7月28日	正会員への報告及び質疑応答
常務会	2017年8月9日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年8月21日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年8月31日	業務の管理、運営に関して
理事会	2017年9月1日	議案 第1号 会員規程変更の件 第2号 対局規定変更の件 第3号 常務会運営規程制定の件 報告
常務会	2017年9月8日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年9月19日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年9月25日	業務の管理、運営に関して
月例報告会（東西合同）	2017年9月25日	正会員への報告及び質疑応答
常務会	2017年10月10日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年10月16日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年10月23日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年10月31日	業務の管理、運営に関して
月例報告会（東京）	2017年10月31日	正会員への報告及び質疑応答
月例報告会（関西）	2017年11月1日	正会員への報告及び質疑応答（10月度）
常務会	2017年11月7日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年11月13日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年11月21日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年11月28日	業務の管理、運営に関して
月例報告会（東京）	2017年11月28日	正会員への報告及び質疑応答
月例報告会（関西）	2017年11月30日	正会員への報告及び質疑応答
常務会	2017年12月7日	業務の管理、運営に関して

理事会	2017年12月8日	議案 第1号 平成29年度中間決算承認の件 第2号 常務会運営規程制定の件 第3号 対局規定変更の件 報告
常務会	2017年12月15日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年12月22日	業務の管理、運営に関して
常務会	2017年12月27日	業務の管理、運営に関して
常務会	2018年1月9日	業務の管理、運営に関して
常務会	2018年1月16日	業務の管理、運営に関して
常務会	2018年1月22日	業務の管理、運営に関して
常務会	2018年1月29日	業務の管理、運営に関して
月例報告会（東京）	2018年1月29日	正会員への報告及び質疑応答
月例報告会（関西）	2018年1月31日	正会員への報告及び質疑応答
常務会	2018年2月5日	業務の管理、運営に関して
常務会	2018年2月13日	業務の管理、運営に関して
常務会	2018年2月19日	業務の管理、運営に関して
常務会	2018年2月27日	業務の管理、運営に関して
月例報告会（東京）	2018年2月27日	正会員への報告及び質疑応答
月例報告会（関西）	2018年3月2日	正会員への報告及び質疑応答（2月度）
常務会	2018年3月9日	業務の管理、運営に関して
理事会	2018年3月12日	議案 第1号 平成30年度事業計画書、収支予算書、 資金調達及び設備投資の見込みを記載 した書類 承認の件 第2号 役員予定者予備選挙規程変更の件 報告
常務会	2018年3月19日	業務の管理、運営に関して
常務会	2018年3月30日	業務の管理、運営に関して
月例報告会（東京）	2018年3月30日	正会員への報告及び質疑応答
月例報告会（関西）	2018年4月2日	正会員への報告及び質疑応答（3月度）